

応用統計学会 2026 年年会プログラム

主催：応用統計学会

後援：日本計量生物学会

2026 年 5 月 14 日（木）

ハイブリッド開催

（現地：松江テルサ

〒690-0003 島根県松江市朝日町 478-18

<https://www.matsue-terrsa.jp/>

および オンライン Live 配信)

年会・総会

2026 年 5 月 14 日（木） 9:15～18:50

参加費：正会員，後援学会員 4,000 円，非会員 6,000 円
学生（会員，非会員とも）1,500 円

チュートリアルセミナー

「極値統計学による統計的モデリング～少数サンプル解析への挑戦～」

2026 年 5 月 15 日（金） 9:00～12:00

参加費：正会員 2,000 円，非会員 4,000 円
学生（会員，非会員とも）1,000 円

応用統計学会2026年年会プログラム

主催：応用統計学会

後援：日本計量生物学会

日時：2026年5月14日（木） 9:15 – 18:50（年会・総会）
5月15日（金） 9:00 – 12:00（チュートリアルセミナー）
会場：松江テルサ + オンライン Live 配信

5月14日（木） 年会・総会

- 9:15 開会の挨拶（大会議室） 企画担当理事 三枝 祐輔（横浜市立大学）
- 9:20–10:35 学生セッション I（大会議室） 座長 篠田 寛（横浜市立大学）
- 大住聡太（九州大学），岡崎彰良（統計数理研究所），川野秀一（九州大学）
「多変量線形回帰問題における多群説明包絡モデルの効率的推定」
 - 三宅純矢（九州大学），岡崎彰良（統計数理研究所），川野秀一（九州大学）
「非局所スラブ型事前分布に基づく変数選択と変数併合のためのベイズ推定」
 - 菌部成輝，菅澤翔之助（慶應義塾大学），持橋大地（統計数理研究所），
松田孟留（東京大学，理化学研究所）
「非正規化モデルに対する分類によるベイズ推論」
 - 岩重文也（広島大学）
「ゼロ過剰負の二項分布を用いた重み付きネットワークデータのベイズモデリング」
 - 玉野史結（東京大学）
「共通支持違反の状況下でのオフ方策評価」
- 10:45–12:00 学生セッション II（大会議室） 座長 安藤 宗司（東京理科大学）
- 細沼璃玖（東京理科大学），川崎玉恵（青山学院大学），瀬尾隆（東京理科大学）
「2 標本問題における 2-step 単調型欠測の下での部分平均ベクトルの検定について」
 - 佐藤哲也（東京理科大学），中川智之（明星大学）
「2-step 単調欠測データの下でのスフェリシティ検定に対する高次元漸近展開とその誤差限界」
 - 橋野天乙，佃康司（九州大学）
「Pitman-Yor process を用いたシャノンエントロピーの推定方法」
 - 楠井俊朗，長尾大道，伊藤伸一，加藤慎也（東京大学）
「FV-Mamba NO：数値的一貫性と解像度不変性を備えた有限体積型ニューラルオペレーター」
 - 永野巧，江頭健斗（東京理科大学）
「クラスター数過少設定時における k-means 法の高次元漸近的性質と単連結法との関係」
- 12:00–13:00 昼休憩
- 13:00–13:45 ポスターセッション（中会議室）
- 13:50–15:05 一般講演（大会議室） 座長 山本 紘司（横浜市立大学）
- 井元清哉（東京大学）
「ロングリードシーケンス技術によるゲノム解析の新展開」
 - 二宮嘉行（統計数理研究所）
「混合効果モデルにおけるスパース正則化法と条件付き AIC」

- 西田喜平次 (京都産業大学)
「Sparse Variable Sharpening in High Dimensional Kernel Density Estimation」
- 太田佐栄子 (名桜大学), 田中章司郎 (広島経済大学), 西井龍映 (長崎大学)
「多変量時空間回帰モデルの統一的定式化と母数推定」
- 宮下洋一 (一般社団法人 町田市経営診断協会)
「歪が大きい分布データの特徴値についての考察」

15:15-16:15 特別講演 I (大会議室) 座長 長尾 大道 (東京大学)

- 須山 敦志 (Aspire Analytics 合同会社)
「大規模言語モデルによる統計モデリング自動化の最新動向」

16:25-17:25 特別講演 II (大会議室) 座長 三枝 祐輔 (横浜市立大学)

- 深谷 肇一 (国立環境研究所)
「環境 DNA に基づく生物多様性評価のための統計モデリング」

17:30-18:00 学会賞表彰式 (大会議室)

18:00 閉会の挨拶 (大会議室) 会長 南 美穂子 (慶應義塾大学)

18:05-18:50 応用統計学会総会 (大会議室)
(総会は年会の終了後)

ポスターセッション

- P-01: 玉野史結 (東京大学), 塘由惟 (国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所)
「一般化ベイズ法における事後分布の学習率不変な較正方法」
- P-02: 塘由惟, 玉野史結, 米岡大輔 (国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所)
「コンパートメントモデルの制約付き冪フレッシュ平均による統合感染曲線の推定」
- P-03: 米山慎太郎 (滋賀大学)
「Missing Not at Random における拡張傾向スコアに対する最小共変量集合と逆確率重み付け推定量の分散特性」
- P-04: 原田真樹, 桃崎智隆, 安藤宗司 (東京理科大学)
「2d-BOIN デザインの事後解析にパラメトリックモデルを適用した最大耐用量選択法の提案」
- P-05: 森晨太郎, 桃崎智隆, 安藤宗司 (東京理科大学)
「一般化ベイズ推論を用いた二段階傾向スコア法における変数構成の評価」
- P-06: 佐間田脩斗, 桃崎智隆, 安藤宗司 (東京理科大学)
「階層的べき密度ダイバージェンスに基づく事後分布を用いた外れ値に頑健な線形混合モデルの推定法の提案」
- P-07: 米川颯馬, 桃崎智隆, 安藤宗司 (東京理科大学)
「累積ロジットモデルにおける MCMC サンプリング効率改善手法の比較」
- P-08: 藤井律成, 桃崎智隆, 安藤宗司 (東京理科大学)
「真のアウトカムモデルの非線形性が Outcome-Adaptive Lasso の変数選択性能に与える影響」
- P-09: 中村知繁 (順天堂大学)
「Bias Correction for Conditional Treatment Effect Estimation in Causal Forests via Local Augmented Minimax Linear Estimation」

5月15日(金) チュートリアルセミナー

主催：応用統計学会・日本計量生物学会

9:00-12:00 テーマ「極値統計学による統計的モデリング～少数サンプル解析への挑戦～」(テルサホール)

演者：

○ 吉田 拓真 (滋賀大学 データサイエンス学部)

交通アクセス



所在地

〒690-0003

島根県松江市朝日町478-18(JR松江駅前)

所要時間

○松江駅北口より徒歩1分

○松江中央ランプより車で10分

□JR山陰本線松江駅から徒歩1分



